

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和07年12月24日

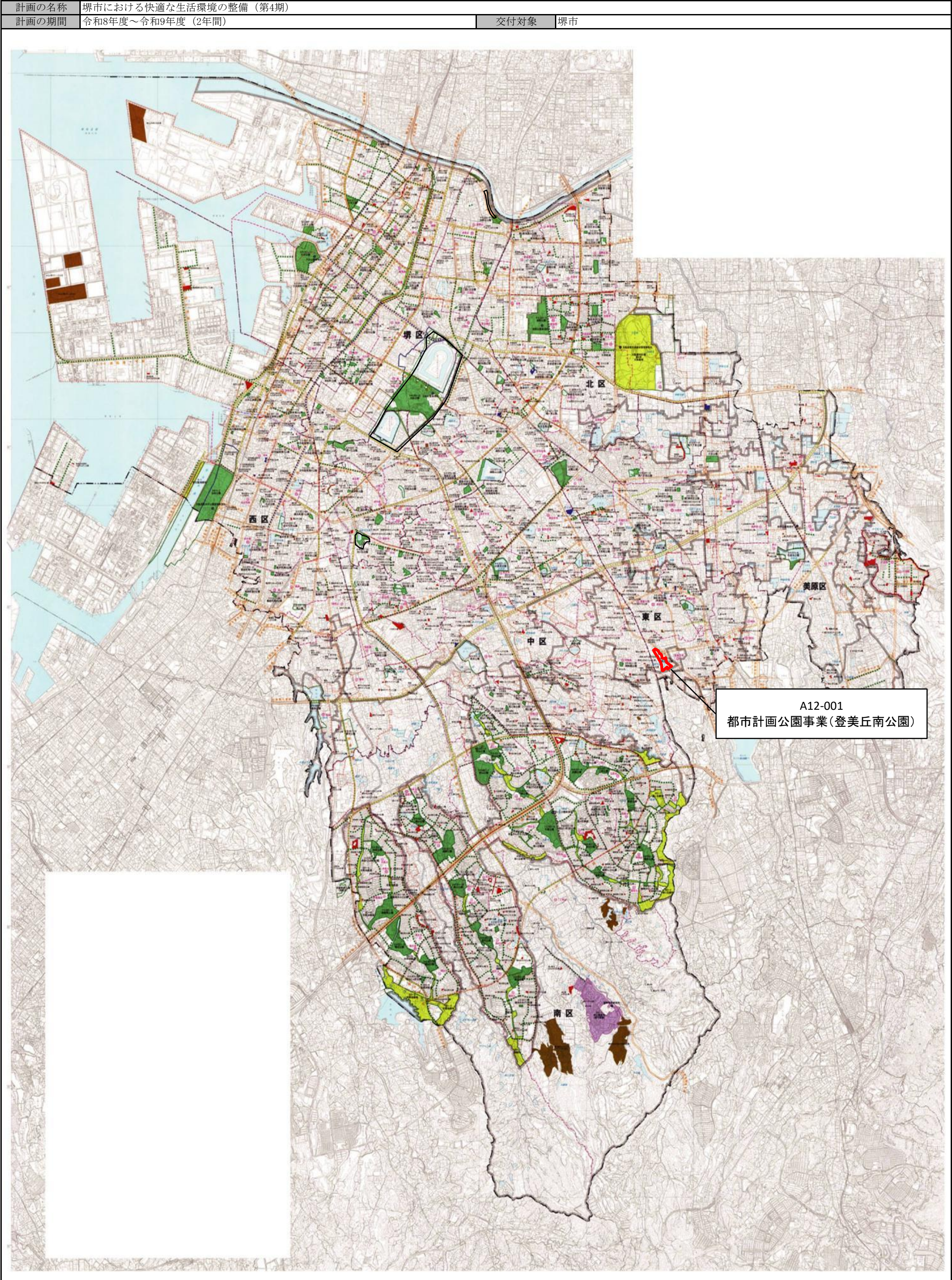
計画の名称	堺市における快適な生活環境の整備（第4期）													
計画の期間	令和08年度～令和09年度（2年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	堺市													
計画の目標	本市では、定住性の高いゆとりある快適なまちづくりをめざして、現在まで、都市の安全性・健康性・利便性などの確保に向けた都市基盤整備を進めている。 その中で、緑地の保全、創出等にあたっては、本市における緑に関するマスタープランである「堺市緑の基本計画」に基づき、都市公園の整備、緑地の保全、創出に繋がる様々な施策を進めている。 今後も継続的にこれらの施策を進め、「住んでみたい、住み続けたい」と思える良好な居住環境を創出し、快適な生活環境の創出を実現する。 また、緑の基本計画については、令和6年度の都市緑地法の改正や上位・関連計画の改定等など、社会情勢の変化等に即した計画とするため改定を行うこととする。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		210	A	210	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7	-	R9
1	緑の基本計画素案作成			
	緑の基本計画の素案の作成 0%（作成前）→100%（作成後）	0%	%	100%
2	東区の一人あたり都市公園面積：2.31㎡/人→2.34㎡/人			
	東区の一人あたり都市公園面積（㎡/人）	2㎡/人	㎡/人	2㎡/人
	東区の一人あたり都市公園面積（㎡/人）= 堺市東区内の既開設都市公園面積（㎡）/堺市東区の人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	堺市	直接	堺市	-	-	都市計画公園事業（登美 丘南公園）	施設整備	堺市	■	■				200	7.06	-
	A12-002	公園	一般	堺市	直接	堺市	-	-	堺市公園事業特定計画調 査	緑の基本計画改定に係る検討 ・素案の作成	堺市	■					10		-
											小計						210		
											合計						210		

(参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： 堺市における快適な生活環境の整備（第4期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。（上位計画名：堺市都市計画マスタープラン、堺市緑の基本計画 等）	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 1) 本市の課題を踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 2) 本市のまちづくりに必要な施策に位置づけられている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 1) 計画の目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1) 定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 2) 定量的指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 1) 計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性 1) 十分な事業効果が確認・期待されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性） 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性） 2) 計画について住民や民間事業者等との間で合意が形成されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性） 1) 住民等から事業実施についての要望がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性） 2) 計画について住民・民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○